

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度大淀川上流水環境改善検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 神山 泰 宮崎市大工2丁目39番地
契約年月日	令和 元年 9月10日
契約業者名	(株) 建設環境研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
契 約 金 額	9,988,000円 (税込み)
予 定 価 格	9,988,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	宮崎河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 元年 9月11日
履行期間 (至)	令和 2年 2月28日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度大淀川上流水環境改善検討業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区奈良屋町2番1号
会社名：株式会社 建設環境研究所 九州支社
電話：092-271-6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的及び内容

本業務は、大淀川上流域における水環境の課題と対策を示した大淀川水系水環境改善緊急行動計画（清流ルネッサンスⅡ）[平成30年2月改定]に基づき、モニタリング項目を点検・評価し、産官学民連携による水環境改善策の検討を行うものである。

2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針における業務理解度・有益な代替案」は最も優れた評価であり、かつ特定テーマの「水環境改善緊急行動計画における『産官学民連携による水環境改善策を検討する』上での留意点について」に対する技術提案において「的確性と実現性」で最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 調査第一課長